

Rhythm of Green

石橋文化センター情報誌 みどりのリズム

July, 2021
Vol.384

7



久留米市美術館 2階

没後70年 南薫造 7月3日から開催

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、掲載内容に関して変更場合があります。またご来園の際は、マスク着用や手洗い・消毒、咳エチケットなどにご協力お願いします。なお、発熱や体調不良の場合は、来園をお控えくださいますようお願いいたします。



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

2階

没後70年 南薫造

7月3日(土)―8月29日(日)

前期:7月3日(土)―8月1日(日)

後期:8月3日(火)―8月29日(日)

※水彩と版画作品(総数約120点)については、半期ずつの展示です。

明治末から昭和にかけて日本洋画壇の中心作家として活躍した南薫造(みなみ・くんぞう 1883-1950)は、東京美術学校卒業後にイギリスへ留学して清新な水彩画に親しみ、帰国後は陽光を捉えた明るい色彩とのびやかな筆致による油彩画を次々と発表、晩年は郷里の広島県呉市安浦町で愛する瀬戸内海の風景を描きました。本展は、現存する代表作とイギリス留学時代の水彩画などを含み、南薫造の画業の全貌を九州で初めて紹介するものです。

入館料 一般1,000円(800円)、シニア700円(500円)

大学生500円(300円) 高校生以下無料

※()内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上

※上記料金にて、石橋正二郎記念館もごらんいただけます。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額(500円)となります。

※前売券はチケットぴあ、ローソンチケット取り扱い店などにて600円で販売
(Pコード685-529、Lコード86702)

美術講座

■ テーマ:「色彩画家・南薫造の生涯と芸術」

日 時/7月31日(土) 14:00-15:30(開場13:30)

講 師/藤崎綾氏(広島県立美術館主任学芸員)

会 場/石橋文化会館2F小ホール

※聴講無料、要申込

※氏名、住所、電話番号を記入の上、ハガキかファクスでお申し込みください。7月20日(火)必着。

申込先/久留米市美術館・美術講座係

〒839-0862 久留米市野中町1015 FAX0942-39-3134



《瀬戸内海》1905年 東京藝術大学蔵



《うしろむき》1909年 広島県立美術館蔵【前期展示】

「没後70年 南薫造」展関連 夏休み企画

期 間 7月3日(土)~8月29日(日)

●石橋文化センター手帖

「没後70年 南薫造」展や石橋正二郎記念館、庭園をまわって、クイズに答えていくワークシートです。

対 象 小学生以上
(小中学生には景品付き)



●ダンボールでフレーム作り

ダンボールキットを使って南薫造の作品《六月の日》にぴったりのフレームを作ってみましょう。皆さんのフレームを美術館HPで公開します。

一 流 れ ー

- (1)美術館でキットを受け取る。
- (2)お家にあるペンでぬったり、シールを貼ったりしてフレームを作っていく。
- (3)できあがったら写真を撮って美術館にメールで送る。

作り方等の詳細はダンボールキットと一緒にお渡しします。



2階 | 予告

開館5周年記念

九州洋画II: 大地の力—Black Spirytus

9月18日(土)—12月12日(日)

明治時代、日本洋画の夜明けを支えた九州出身の画家たち。彼らの芸術の根の部分に何があったのか。その美意識や発想力、時には思わぬ形で噴出するエネルギーの在りかをご覧ください。油絵黎明期の百武兼行から現存作家までの64人が描いた神話や風景、生活描写などを通して、魅力あふれる「九州洋画」の系譜をご覧ください。



田中千智《古墳の中で眠る人》2017年 個人蔵



百武兼行《マンドリンを持つ少女》1879年
公益財団法人錦島報効会蔵

1階 | 展覧会スケジュール

■ 第33回 現代工芸美術九州会展 7月20日(火)～7月25日(日) 入場無料

石橋正二郎記念館 SHOJIRO ISHIBASHI MEMORIAL MUSEUM

郷里久留米の発展に尽くした石橋正二郎の歩みやひとなり、正二郎によって建設寄贈された石橋文化センターの60余年歴史を紹介しています。

一番奥に設置されたコーナーが「石橋コレクション絵画展示」で、正二郎と美術のかかわりを紹介しています。ここは、年に数回展示替えをしており、現在は第15期「正二郎と九州洋画1」というテーマで、正二郎が1956年の石橋美術館開館を機に九州の洋画家たちの作品を充実させたことを紹介しています。

入館料 一般・シニア・大学生300円、高校生以下無料

休館日 月曜日

※久留米市美術館主催展覧会のチケットをお持ちのお客様は無料で入館できます。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額(150円)となります。



古賀春江《二階より》1922年 石橋財団アーティゾン美術館蔵



久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

〒839-0862 久留米市野中町1015番地 TEL: 0942-39-1131 FAX: 0942-39-3134
URL: <https://www.ishibashi-bunka.jp/kcam>
開館時間/10:00～17:00(入館は16:30まで) 休館日/月曜日、6/15～7/2展示替えの為に休館いたします。
f <https://www.facebook.com/KurumeCityArtMuseum/>
t <https://twitter.com/KurumeCityArtMu>



～子どもたちの夏がやってくる

石橋文化センターでは、これまで子どもたちが楽しめる多くのイベントを開催してきました。

その中でも特徴的なものは、2016年の久留米市美術館開館とともに始まった「子どもたちとアーティストによるアート創造プロジェクト」です。

プロジェクトでは、洋画家や染織家、陶芸家、現代美術家など様々なジャンルの地元のアーティストと市内の子どもたちが作品を制作してきました。

参加した子どもたちが、バラエティに富んだワークショップを通して、アーティストと交流しながら、様々なことを感じ学び成長していく姿がとても印象的です。



作品は、秋のアートフェスティバル期間に紅葉につつまれた園内に展示して、多くの方々を楽しませてきました。そして今年の夏も、アートプロジェクトの参加者を募集します。



アートプロジェクト参加者募集～スイレンでカラフル空間を作ろう

石橋文化センターの夏の花で、多くの作家たちがモチーフにしてきたスイレン。夏休み期間に、スイレンをテーマに作品を制作するアートワークショップを開催。異なるジャンルのアーティストと一緒に、作品を共同制作します。作品は、秋のアートフェスティバルで園内に展示します。

開催日時 7月31日(土)、8月1日(日)、8月7日(土)、8月8日(日)の4日間

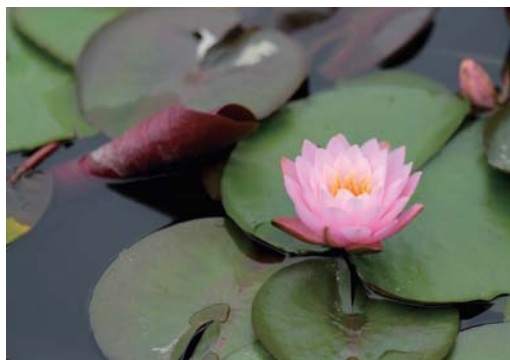
参加料 無料

対象 4日間すべてに参加できる市内の小学生10名程度(先着順)

参加アーティスト

宇美拓哉氏(洋画家)、中園唯氏(染織家)、吉本暢子氏(デザイナー)

問合せ 石橋文化センターアートフェスティバル係



Chace your Dream

くるめライブチャレンジ2021 開催 ～出演者を募集します

久留米市では、音楽分野における人材発掘・育成支援のため、夢を抱くアマチュアミュージシャンが演奏を披露するライブを開催します。また、音楽関係者を招いてコンテストを開催し、年間チャンピオンを決定します。

現在、出演者を募集中です。

我こそはというミュージシャンの応募をお待ちしています。

開催日 9月から10月までで4回開催

※日程が決まり次第、くるおんホームページでお知らせします。

会場 久留米シティプラザ(アコースティックステージ、バンドステージ)

入場料 無料

※応募の詳細については、くるおんホームページをご覧ください。

問合せ先

石橋文化センター(くるおん事務局) TEL0942-33-2271

◎メールでも応募できます。 Email/info@kuruon.jp



音楽のまち久留米の
ポータルサイト
「くるおん」ホームページ



●ベストパフォーマー大会

ライブチャレンジから人気と実力の高いミュージシャン8組が出場し、年間チャンピオンを決める!

チャンピオンに選ばれたミュージシャンには素敵な特典が授与されます。

開催日 2022年2月6日(日)

会場 久留米シティプラザ

入場料 無料



YouTube ～こんな時だからこそ お家で石橋文化センター～

園内の草花や久留米市美術館のコレクションなどを映像で紹介しています。

また、人気動画『バラの植え方・育て方講座』では、分かりやすく簡単に、バラの育て方を解説しています。

ぜひ、ご覧いただき、チャンネル登録をお願いします。



石橋文化センター公式
YouTubeチャンネル



カフェ&ギャラリーショップ楽水亭

営業時間/10:00～17:00 場所/石橋文化センター園内 美術館東側

楽水亭は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い営業しています。安心してご来店ください。なお、ご来店いただくお客様には、マスク着用、手指消毒、混雑時の入場制限へのご協力をお願いしております。

●南薫造展開催記念 楽水亭広島フェア

久留米市美術館展覧会「没後70年 南薫造」の開催を記念して、南薫造のゆかりの地広島をはじめとした瀬戸内の商品を販売します。

広島県産レモンを使用した菓子など、お土産にもおすすめの商品をご用意しています。ぜひ楽水亭にご来店ください。



れもんげシリーズ5種 各421円

没後70年 南薫造を楽しむ講座

8月5日(木) 14:00～(60分程度) 石橋文化ホール

久留米市美術館で開催中の展覧会『没後70年 南薫造』(P.2参照)について、画家と作品にまつわるエピソードなどをお話します。

講師 森山秀子(久留米市美術館副館長)

受講料 ミュージアム会員 無料、スタンダード会員500円、一般1,000円

※久留米市美術館入館料及び石橋正二郎記念館入館料を含む

申込み 石橋文化センターへ要予約(TEL0942-33-2271/FAX0942-39-7837)

※お名前、ご連絡先、(会員番号)をお伝えください。

《葡萄棚》1915年
早稲田大学會津八一記念博物館蔵



ミュージアムコンサート ～宮田ファミリーサマーステージ

8月12日(木) 14:00開演 石橋文化ホール

数多くの演奏実績とともに、それぞれ幅広い活躍を続ける宮田ファミリーの3人が集い、上質な音色とともに名曲をお贈りします。

併せて、久留米市美術館2階で開催予定の展覧会「没後70年 南薫造」展をぜひお楽しみください。



宮田浩久(チェロ)

宮城県仙台市生まれ。東京藝術大学器楽科入学後、チェロを故郷江奏氏、三木敬之氏に師事。フランスに渡り故 ボール・トルトゥリエ、フィリップ・ミュレル、ベルリンではオットマール・ボロヴィツキーの各氏に師事。

約20年九州交響楽団の首席チェロ奏者を務め、現在は九州交響楽団団員の他、ソロ、室内楽で活動している。熊本大谷楽器特別講師。

<https://miyata-cellopiano.com/>



ミヤタコーヘイ(チェロ)

1999年福岡県久留米市生まれ。ピアノニストの母、チェリストの父の影響により2歳でピアノを始め、3歳よりチェロを始める。宮田浩久(父)、原田哲男、ドミトリー・フェイギンの各氏に師事。ピアノ&チェロユニット"2-Kohei"を結成、また、作曲家 江口寛治、打楽器奏者 幸多俊と"trio CappuriCCio"を結成。現在、東京音楽大学所属であり、ファッションモデル、チェリストと多岐に渡り活躍中。

公式YouTube ミヤタコーヘイ



宮田玲子(ピアノ)

明善高校卒業後、福岡女子短大ピアノ課程入学、専攻科修了。2001年久留米芸術奨励賞受賞。ピアノ・リサイタルの他2017年より宮田ファミリーコンサートを開催。菅谷秀子、古賀加寿美、伊藤英子、中村順子、呉恵珠各氏に師事。女声合唱団コールタンボボ、混声合唱団くるめ市民コール、小郡フラウエンコール常任ピアニスト。

演奏予定曲

白鳥(サン・サーンス)

リベルタンゴ(A.ピアソラ)

ニューシネマパラダイス(エンニオ・モリコーネ)

他

入場料

一般1,000円、シニア(65歳以上)700円、

大学生500円 高校生以下無料

※みゅ〜ず会員は無料もしくは割引価格でご入場できます。入場料には「没後70年 南薫造」展入館料を含みます。

チケット販売・問合せ

石橋文化センター TEL0942-33-2271/FAX0942-39-7837 (受付9:00～17:00、月曜日休館)

情報サテライト(久留米シティプラザ2階) TEL0942-36-3080 (受付10:00～18:00、臨時休館日あり)

くるめぐる クイズ&スタンプラリー 期間延長について

くるめぐる5施設(福岡県青少年科学館・久留米市鳥類センター・筑後川防災施設くるめウス・久留米市美術館・石橋文化センター)で実施している「クイズ&スタンプラリー」について、緊急事態宣言発出のため閉鎖していた施設もあることから、2021年6月30日(水)までの開催期間を1年間延長し、**2022年6月30日(木)までといたします。**現在お手元にお持ちのスタンプラリーの台紙は引き続き使用できます。



ホールイベント情報 HALL EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、催事の中止・延期など変更の場合がございます。詳細は主催者・問合せ先へご確認ください。

石橋文化ホール		市民ギャラリー「みゅ〜ず」	
11(日) 14:00	DANCE GATHERING Vol.15 STUDIO DD 30TH ANNIVERSARY DREAMER 問 スタジオダンス・ドリーマー tel.080-5253-3654	17(土) 18(日) 31(土) 8/1(日) (出)10:30-17:00 (日)10:30-16:00	うさぎのマークのランドセル 早期割引・ご予約・販売会 問 株式会社大隈カバン店 tel.092-535-1122
石橋文化会館小ホール		共同ホール	
18(日) ①13:00 ②16:00	第22回定期公演人形劇「どんぐりと山猫」 問 舞台アート工房・劇列車 tel.080-1702-9439(弥永)	17(土) 13:00	久留米市青少年健全育成市民大会 問 久留米市青少年育成市民会議 tel.0942-35-3806

※上記内容は6月18日現在のものです。また、上記内容については主催者が会場の申し込みをされる際に申し出られたものですので、主催者の都合により変更になる場合があります。

主 公益財団法人久留米文化振興会主催事業 問 お問合せ

ちょっと気軽にスタインウェイ&KAWAI EX

次回開催は未定です。
開催等のご案内はホームページでお知らせいたします。

チケット情報 TICKET INFORMATION

久留米市美術館		石橋文化センター窓口	
3(土)~ 8/29(日) 10:00-17:00	没後70年 南薫造 問 久留米市美術館 tel.0942-39-1131	販売中	久留米くるくるチケット グルメ、お土産、体験など、久留米が誇る自慢のメニューを、 お得に安心して楽しめるチケット。情報サテライト(久留米 シティプラザ2階)でも販売中。 問 久留米くるくるチケット事務局 tel.0942-27-5616
石橋文化ホール		最新情報はコチラ⇒ 	
8/12(木) 14:00	ミュージアムコンサート 問 石橋文化センター tel.0942-33-2271	4枚綴り2,000円 (500円券×4枚) 	
石橋文化会館小ホール		おりなす八女	
18(日) ①13:00 ②16:00	第22回定期公演人形劇「どんぐりと山猫」 問 舞台アート工房・劇列車 tel.080-1702-9439(弥永)	10/31(日) 15:00	木嶋真優ヴァイオリン・リサイタル 問 おりなす八女 tel.0943-22-5332

※上記内容は6月18日現在のものです。販売状況により、お取扱いできない場合もございますので、何卒ご了承ください。

★石橋文化センター情報サテライト(久留米シティプラザ2階)でも文化事業チケットを取り扱っております。(TEL0942-36-3080 10時~18時、臨時休館あり)

問 お問合せ

久留米市立中央図書館 KURUME CITY CENTRAL LIBRARY

「ブックトーク」をきいてみよう

「ブックトーク」とは、1つのテーマに沿って数冊の本をキーワードでつなぎ、紹介していくものです。

楽しいお話の中に、きっと、みんなの気持ちにぴったりの本があります！

お気に入りの本をさがしに、図書館に来ませんか！

日 時	7月11日(日) 13:30~14:30	申込み	7月2日(金)より
場 所	中央図書館 会議室及び視聴覚ホール(3階)	電話・FAXまたは児童室カウンター	
対 象	小学2年生、3・4年生、5・6年生	問合せ	中央図書館 児童室
定 員	各10人(先着順)	※新型コロナウイルス感染状況により、変更または中止になる場合があります。	



コラム ——— 必見! 久留米市美術館の絶景スポット

久留米市美術館2階の展示室は全部で8室あります。ちょうど真ん中の4室の展示壁の裏側に館内の絶景スポットがあります。前身の石橋美術館だった2002年に大規模な改修工事が実施されました。その時に新設されたのがこの休憩テラスです。早春には池の周りの紅梅が可愛らしい花を咲かせ、夏は睡蓮、蓮の花など、水辺の植物を楽しむことができます。秋は丘の上の銀杏や紅葉が色づき、冬に雪が降ればそこには水墨画の世界が広がります。また眼下の花壇は庭師によって丁寧に手入れされ、四季おりおりの草花が美しく咲き揃います。

ところでこの休憩テラスは、改修前ロビー内の壁面に西日が差していたため、遮光壁を立て展示室との間を区切ったことで生まれた空間です。美術作品にとって大敵の日光を遮断しつつ、作品鑑賞の途中で明るくくつろげる場所も確保するという、一石二鳥のアイデアだったのです。



睡蓮

作品鑑賞に夢中で休憩テラスに気づけなかったかもしれません。椅子も座り心地のよいイタリアのカッシーナ社製のベンチを置いていますので、ぜひお立ち寄りください。なお、休憩テラスは展示室と地続きのため、通話や大きな声でのおしゃべり、飲食はご遠慮いただいています。ご協力をよろしくお願いします。

〔美術館担当事務局次長・美術館総務課長 後藤純子〕



美術館2階休憩テラス



冬景色

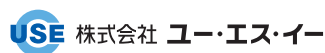
表紙イラストレーション **藤村のりこ** 油彩、水彩、クレパスなど、様々な画材や技法を用いて、個展やグループ展を中心に活動。2009年度久留米市芸術奨励賞(洋画)受賞。

私たちは石橋文化センター・久留米市美術館の事業を応援します。

スペシャルパートナー



オフィシャルパートナー



※ すべての掲載催事の内容については、6月18日現在のものです。主催者等の都合により、変更になる場合もありますので、ご了承ください。 ※ すべての掲載金額は、消費税および地方消費税を含む金額です。

石橋文化ホール／石橋文化会館／文化センター共同ホール

休館日 月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始

開園時間 9:00～17:00 ※園内は年中無休。

交通案内 <バス> 西鉄バス①⑨②②⑤系統 JR久留米駅より約15分、西鉄久留米駅より約5分
「文化センター前」下車 <車> 久留米インターより国道322号線へ車で約10分

駐車場 8:00～22:00 最初の2時間まで200円、以後30分ごとに100円増。
※ ただし30分以内の出庫は無料。
入庫から24時間最大1,000円 ※ 24時間以降30分ごとに100円増
園内利用のバスは、1台500円最長1日まで。(要予約)



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

公益財団法人 久留米文化振興会
839-0862 福岡県久留米市野中町1015番地
Tel 0942 33 2271 Fax 0942 39 7837
9:00～17:00 月曜休館(祝日は開館)
www.ishibashi-bunka.jp



石橋文化センター公式Facebook
https://www.facebook.com/ishibashibunka